

白井市における ポジティブ・アクション

2011年4月20日

前白井市長 横山 久雅子

ポジティブ・アクション

【厳格なポジティブ・アクション】

一定の女性枠を法律等で設ける
人種や性別などの基準に一定の人数や比率を割り当てるクォータ制等

【中庸なポジティブ・アクション】

女性の登用に関する努力目標を掲げる
達成すべき目標と達成までの期間を示して、その実現に努力するゴール・アンド・タイムテーブル方式等

【穏健なポジティブ・アクション】

男性も女性も両性を同時に対象とする
女性の応募の奨励、女性の能力向上のための研修、ワーク・ライフ・バランス等

白井市の状況一職員

職員数	男	184
	女	214
	女性の割合	53.8%
管理職	男	33
	女	2
	女性の割合	5.7%

白井市の状況－自治会長

		H17	H18	H19	H20	H21	H22
自治会長	男	79	80	82	86	83	85
	女	2	3	2	2	5	6
	割合 (%)	2.5	3.6	2.4	2.3	5.7	6.6

白井市の状況―市議会議員

		H13	H15	H19	H21	H22
市議会議員	男	15	16	15	14	14
	女	9	8	6	6	6
	女性の割合 (%)	37.5	33.3	28.6	30.0	30.0

白井市の状況―農業関係

農業委員	男	14
	女	1
	女性の割合	6.7%
西印旛 農協役員	男	18
	女	0
	女性の割合	0.0%

白井市の状況一

小・中学校、公立保育園

小・中学校 校長	男	13
	女	1
	女性の割合	7.1 %
公立保育園 園長	男	0
	女	3
	女性の割合	100.0 %
私立保育園 園長 (参考)	男	4
	女	1
	女性の割合	20.0 %

白井市男女平等推進行動計画

平成23年4月策定

- 「人権と多様な個性が尊重される 生き生きとした男女平等社会の実現」を基本理念とした計画

ポジティブ・アクション①組織改編

- 男女共同参画室の設置
- 女性室長の配置

- 人権
- 男女共同参画
- 国際交流・国際理解
- 平和

を所掌事務に

ポジティブ・アクション②

審議会委員

27年度には

- 女性委員の割合を26.8%から30% に

男女共同参画推進懇談会では40%の目標設定と
目標値よりもむしろ人材育成を求められた

ポジティブ・アクション③

女性管理職登用

- 市役所の女性課長の割合を
5.7%から 7.5%に

- 女性職員の意識改革
- 副主幹クラス的女性職員の養成
- 評価制度にポジティブ・アクションを入れる
ることには男性職員の士気が下がる

その他の目標設定

- 女性農業委員を1人から2人に
- 家族経営協定の締結数を42件から50件に
- 保育園待機児童の数を0人に
- 家庭的保育事業保育ママ登録者数を0人から5人に
- 学童保育の年間利用人数を390人から540人に
- 女性生き生き相談件数／年を87件から90件に
- 市役所内男性育児休暇取得率を0.0%から5.0%に
-

ポジティブ・アクションへの考え方

- 共働き世帯、片働き世帯共に家事労働時間は女性に圧倒的に傾いている。年齢が高い世代は女性には家を守る意識が高い。
- 意識改革、ワーク・ライフ・バランスからポジティブ・アクションに移行できない、抜け出せない状況が基礎自治体を取り巻く環境にはあるが、子育て支援策、介護の更なる社会化、市役所内の労働環境の改善を通して男女平等社会、多様性を認める社会をつくる必要がある。